

9月29日 北下町（北下町福祉館にて）

<主なやりとりと対応状況>

* 対応状況は⇒です。

【町役場の建替えについて】

- 町議会の「議場」を使用していない日は、町民向けに会議室等で利用できるようにしてほしい。
⇒ ご要望としてお伝えします。
- 展望デッキに使用する素材としては、表面温度が高くなること、廃棄の際にマイクロプラスチックの影響が懸念されることから、人工芝はやめてほしい。
⇒ ウッドデッキなども含め、検討します。

【町内の課題など】

- 先日の大雨で三沢川が溢れ、浸水した箇所があった。以前から大雨の際には浸水することがあったため、バイパス的な水路を作るなどの対策が出来ないか。
⇒ バイパス的な水路を作ると北浜海岸（海水浴場）へごみが流入してしまう問題があるため、別の方法が必要であると考えています。
町長に就任する前から、大雨が降った際の三沢川周辺の状況は気になっていたため、今回の大雨を受けて検証したところ、下水は汚水と雨水を流す管が分かれています。大磯町は「汚水管」の整備は進んでいますが雨水を流す「雨水管」の整備があまり進んでいないこと（約35%：県内33市町村で一番低い水準）が分かりました。そこで、来年度から三沢川近辺の雨水管整備を促進する考えです。
- 地区回覧を電子化するのはどうか。今後、高齢化が進むと大変な労力になる。
⇒ スマートフォンで大磯防災行政ナビ（ライフビジョン）というアプリがあり、町のイベント情報等をお知らせしています。回覧板をはじめ地区ごとの細かな情報も発信できるか検討していきたいと思えます。
また、スマートフォンを持っていない方もいるため、両方あったほうが良いと考えています。
- 「町政報告会」の意見をまとめて、ホームページで公開してほしい。
⇒ 個別の会場で出た意見等の回答は、年末を目途に参加者に郵送で送付したいと考えています。また、「町政報告会」の結果概要は町ホームページへの掲載を予定しています。

- 大磯駅前の整備状況（計画）はどうなっているか。
 - ⇒ 前の「風月」が解体され、「Familiér café（ファミリエカフェ）」ができています。現在、観光案内所の建設工事をしており、来年度以降に交番も建替えられる予定となっています。また、駅前の再整備で簡単な植栽やベンチの設置を検討しており、併せて県道の拡幅工事を予定しています。

- 昔から慣れ親しんでいた場所であったため、石垣の取り壊しや観光アーチの撤去は残念である。
 - ⇒ 前町長の時代に決まっていた計画ですが、子どもの通学路であること、バスのすれ違いができないことから、安全面で大きな課題となっていました。そのため、町民の利便性の向上はもちろんのこと、安全性を確保するために必要な工事であるため、ご理解いただきたいと思います。

- 大磯運動公園ではこういった整備が行われるのか。スケボーが流行っているため、整備を検討できないか。
 - ⇒ 今年度に多目的広場にある遊具の整備を行っています。子どもたちへのアンケート結果から二宮町のラディアン花の丘公園にある「ふわふわドーム」を整備する予定です。

スケボーパークについても、住民からの要望がありますが、「騒音」等の関係から設置場所に課題があります。また、「港公園」で整備を検討していましたが、近隣住民の生活環境の悪化、あるいは、「アオバト」の飛来に影響があるといった意見も聞かれたことから整備には至っていません。

なお、昨年、北下町地区の出前町政報告会の時に頂いた、町で管理している「空き地の境界確定」の件につきましては、測量を行うなど必要な手続きを進めています。

- 高来神社夏季例大祭に係る関係者（神輿の担ぎ手等）駐車場について、地区でも調整を行い確保に努めているが、他のイベント等と重なると困ってしまう。これは、北下町地区だけでなく他の地区でも懸案となっているため、公有地の貸し出しや港駐車場の無料開放など、各団体が駐車場を確保できるような仕組みを検討してほしい。
 - また、来年の7月19日（土）、20日（日）に予定している高来神社夏季例大祭は大磯市と重なるため、困っている。
 - ⇒ お祭りの時の駐車場については、様々なお手伝いをさせていただきます。
 - また、来年の例大祭は大磯市（夜市）との入れ替えがスムーズに進むよう担当課がサポートするようにします。

- 大磯中学校にプールを整備できないか。また、夏の酷暑によりプール授業が中止になっていることから整備する際は、屋内プールを検討してほしい。
 - ⇒ 大磯中学校建替えの計画があるので、併せて検討します。整備する場合には、屋内温水プールにし、通年で利用ができるようにしたいと思います。
 - また、地域の方々にも利用可能な施設にしたいと考えています。
 - なお、維持費等も併せて考える必要があるため、プールを作る際には有料とすることを検討したいと思います。

- 滄浪閣はどんな施設になるのか。
 - ⇒ 現在、ビジターセンターを整備しており、入場チケットの購入やお土産品の販売、簡単な飲食ができるカフェができます。古くからの建物は保全を行い見学ができる施設となります。全体の整備はもう少し時間がかかりますが、大隈邸は11月23日にオープンしました。なお、滄浪閣の南側は駐車場となり、大隈邸、池田邸の南側は町が整備する芝生広場となります。
 - 明治記念大磯邸園ができると全体の維持費だけで年間3,000万円ほどかかるため、入場料にプラスして収入確保の策を講じる必要があります。

- 旧吉田茂邸は食堂ができるのか。
 - ⇒ 旧吉田茂邸本館のローズルームでカフェを検討していましたが、採算等の関係から事業者が見つかりません。さらに、飲食に関する反対意見が町議会から出ています。
 - 次の策として、来年は戦後80周年の節目を迎えることから旧吉田茂邸で写真展を予定しており、入場者数を増やしたいと考えています。

以上